

報道関係者各位

2017年6月28日  
株式会社 晴レの日

イマドキ結婚事情【晴レの日調べ 第六弾】

## 凛とした日本の花嫁の象徴「かつら」人気

日本人らしさを重んじる新郎新婦 年々強まる傾向に

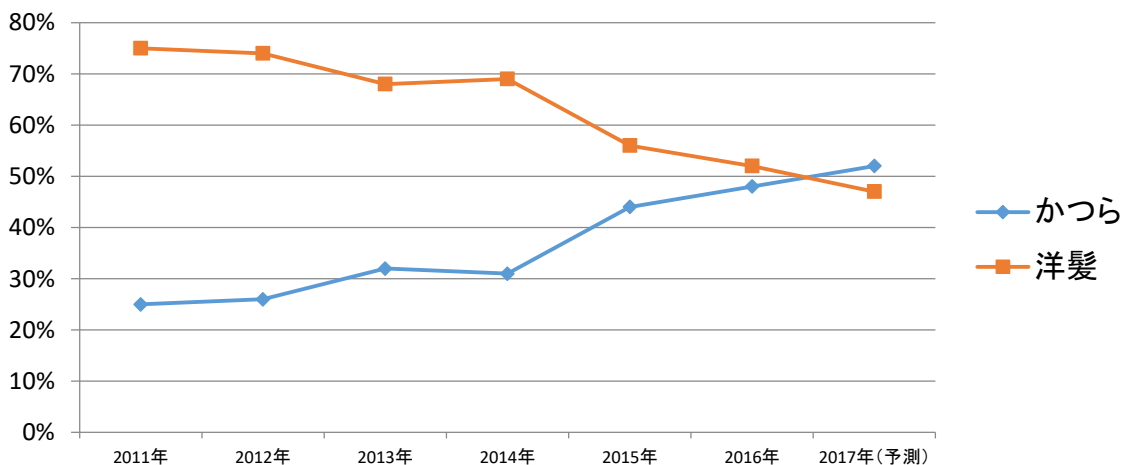
神社・仏閣結婚式専門のプロデュース会社「晴レの日」(本社:東京都港区/代表取締役:櫻井 美華)は、お客様データを集計しイマドキの結婚事情を探る調査を行っています。本レポートでは第六弾として、最新の【和婚を選ぶ花嫁さんの髪型トレンド】についての調査結果を公開します。



洋髪スタイル



かつらスタイル



### ■ 総括 ■

「神社・仏閣で結婚式を行う花嫁のヘアスタイル」を調べたところ、前回調査の2014年統計では3割ほどだった「かつら」利用者が、2017年現在では大きな伸びを見せ約半数の花嫁に支持されていることが分かりました。

昨今の和婚ブームを受け、日本人らしさを感じられる神前や仏前での厳かな結婚式に加えて、日本の花嫁の正装であり、凛とした佇まいの伝統的な日本髪を経験してみたいとして人気上昇し続けています。

(次ページへつづく)

重い／似合わないなどネガティブな印象も残る「かつら」ですが、最近ではずいぶんと軽量化が進み、また華やかでデザイン性のある簪(かんざし)などを合わせることで個性を出したりと、選択の幅が広がっています。

また昔は日除けのために使われていたという、こちらの綿帽子。頭をすっぽりと覆い、「挙式のあいだは、夫以外の誰にも顔を見せません」という、日本人女性独特の奥ゆかしさの証とされて来ました。今では和装での結婚式で使うアイテムとして、不動の人気を誇るこの綿帽子も、かつらの上にかぶるのが最も美しいとされています。



手軽な洋髪もいいですが、せっかく和の婚礼衣裳を身にまとうなら伝統的な日本髪で挙式に臨みたいという、日本文化を重んじる女性が増えているようです。

## ■調査概要■

晴レの日調べ「和婚を選ぶ花嫁の髪型トレンド」に関する統計

調査期間： 2011年1月～2016年12月

地域： 東京・横浜・名古屋・京都・大阪・神戸・福岡

対象者： 晴レの日で結婚式挙げたお客様

調査件数： 約5,000組のカップル

## ■会社概要■

会社名 : 株式会社 晴レの日  
 設立 : 2010年5月  
 本社所在地 : 東京都港区芝大門1-10-1 4F  
 事業内容 : 神社仏閣結婚式プロデュース／婚礼衣装レンタル  
 各種パーティー運営／インバウンド事業  
 拠点 : 東京・横浜・大阪・神戸・京都・名古屋・福岡  
 ホームページ : <http://www.harenohi.cc/>

代表取締役社長： 櫻井 美華

京都府出身。

日本に根ざす伝統文化の素晴らしさを自ら発信し、神社・仏閣を舞台に日本人として本物の結婚式・文化を継承し、その意義を伝えたいという思いから、2010年に前代表と共に晴レの日を設立、始動。

現在、社長はじめスタッフ全員が20～30代女性である当社。女性の働き方改革に力を入れる、女性活躍率100%の企業である。



## ■お問合せ先■

株式会社 晴レの日 広報担当 佐藤 (携帯 080-4866-0880)

TEL 03-6721-5547・FAX 03-6721-5548・Email ; pr@harenohi.cc